

ハチにご注意ください！！

ハチの数が増える夏～秋頃は、ハチに刺される事故が多く発生しています。

しかし、ハチも理由なく人を刺しているわけではありません。

ハチの生態を理解し、適切な対策を心がけましょう。

POINT 1

ハチが人を刺すのはあくまで自分たちを守るための防衛行動。刺激しなければ襲われません。

POINT 2

ハチ対策は巣を作り始める春先に行うのが効果的。ハチの巣を早期に発見し、早期に駆除しましょう。

ハチの巣は、巣ができている場所の所有者や管理者が専門業者に依頼するなどして駆除しましょう。



こんな所を点検しよう



早めの点検・駆除がおすすめです

駆除業者がわからない場合は...

例) 自分が所有・管理する土地にできたハチの巣の駆除業者を教えて欲しい

消毒業者団体

『一般社団法人北海道ペストコントロール協会』で駆除業者を紹介しています。(駆除は有料です)

令和7年(2025年) ※6～9月の電話番号は毎年変わります。

電話(6月～9月) **011-792-1500**
(毎日9:00～12:00 13:00～17:00)

電話(10月～5月) **011-826-5737**
(平日9:00～17:00)

相談先がわからない場合は...

例) 自分が所有・管理する土地以外にできたハチの巣の相談

札幌市公式ホームページ
よくある質問検索サービス



「ハチの巣を駆除したい、
駆除してほしい」にてご確認ください

<https://www.callcenter.city.sapporo.jp/sapporo/cc/web/knowledge1518.html>

札幌市コールセンター(年中無休8:00～21:00)

電話 **011-222-4894**

スズメバチの一生



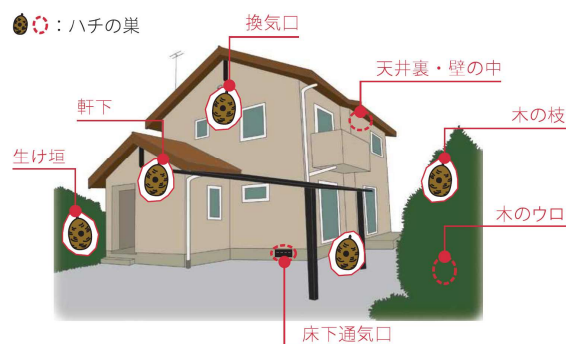
🕒 早期の発見と駆除が重要です。

スズメバチは、5～6月ころから、女王バチ1匹で巣づくりをはじめます。

この時期にハチとり器などを使って女王バチを駆除すると、巣づくりを防ぐことができます。

また、ハチがよく出入りする場所がないか、家の周りをよく点検しておきましょう。

ハチの巣はこんなところにつくられます。



✎ ハチに刺されないためには…

近くにハチがいても、手で払ったりしてハチを刺激しないようにし、不用意に巣に近づかないようにしましょう。

家や車の中に入ってきたときは、あわてず窓を開けて外に出て行くまで待ちましょう。

野外活動するときは、肌の露出をさけ、白っぽい服を着ましょう。

また、香水などにおいの強いものはつけないようにし、ジュースなど甘いものを放置しないようにしましょう。

💀 ハチに刺されてしまったときは…

その場を離れ、刺された傷口から毒をしぼり出して洗浄し、よく冷やしましょう。

薬を塗って、心配であれば、お近くの病院（内科や皮膚科など）を受診しましょう。

一度に多くのハチに刺されたりすると、ショック症状がでることがあり、そのときはすぐ病院で治療を受けましょう。

ハチに対してアレルギーを持っている人は、病院で補助治療薬を処方してもらい、携帯しておくとう安心です。

札幌市公式ホームページでも情報発信中！
「ハチに注意！～ハチに刺されないために～」

https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f3seikatu/f80mushi/hati/hati_top.html?msckid=075e2e9fb60211ecbb0e80c17a537028

このチラシに関するお問い合わせは、札幌市保健所生活環境課（電話011-622-5165）までお願いします。

